



社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program



企業広報の基礎講義風景

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第2号(2009.8.20 発行)

■ごあいさつ

皆様、お盆はいかがお過ごしでしたでしょうか。

大学のほうは、夏休みも後半に入りまして、閑散としております。

もっとも教員のほうは、学期中になかなかできない研究活動に、この時とばかりいそしんでおります。この時期のキャンパスは、ネクタイをはずし、半そで短パン姿でうろうろする教員に出会える、面白い時期でもあります。

ちなみに、本学教員の研究活動はかなり活発で、競争的資金(研究者の申請により、すぐれた研究計画だと認められたものに対して助成される研究予算)を受けて、研究プロジェクトを進めている教員も多くあります。キャリアアップ・プログラムの講師陣でも、池村講師、榎田講師、杉田講師、私(細井)が、文部科学省の科学研究費補助金(いわゆる科研費)の助成を受け、それぞれ研究活動を進めております。また山本公平准教授は科学技術振興機構の重点地域研究開発推進プログラム(地域ニーズ即応型)の助成を受けております。この3月まで科研費をうけて研究プロジェクトを推進していた、前川教授、得津准教授、武藤准教授を合わせると、ほとんどの講師が何らかの競争的資金を受け、研究プロジェクトを推進しています。

一方、競争的資金を受けていない講師陣には実業界出身者が多く、松井教授、小谷教授、鈴木教授、渡辺教授などは、豊富なビジネス経験を活かして、独自の研究活動を展開しておられます。

講師陣のこの夏休みの研究成果は、2学期以降のキャリアアップ・プログラムにて、しっかりと皆様にお伝えしていきたいと思っております。

キャリアアップ・プログラムの会場でお目にかかることを、講師陣一同、心待ちにしております。



広島経済大学

■2 学期 キャリアアップ・プログラム受講生の募集を始めました。(募集締め切り日は9月18日金曜日です。)

講義期間は10月13日から11月30日までの各曜日(1科目計6回)です。

2 学期 開講科目

月曜日 ゲーム理論の基礎……「ビジネス現場のもめ事を賢く解決したい」あなたのために

詳細は http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/syllabus/2009_b_6.html

火曜日 マーケティング事例研究……「理論は分かるが実践のアイデアに困っている」あなたのために

詳細は http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/syllabus/2009_s_1.html

水曜日 統計データ分析の基礎……「ビジネスを数字できちんと考えたい」あなたのために

詳細は http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/syllabus/2009_b_7.html

木曜日 アグリビジネスの可能性……「日本の農業が気になって仕方がない」あなたのために

詳細は http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/syllabus/2009_s_2.html

金曜日 キャッシュフローマネジメントの基礎……「キャッシュフローを意識しろ」と言われても、ピンと来ないあなたのために

詳細は http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/syllabus/2009_b_8.html

また、11月27日(金)はサマリーセッションを開催いたします。全科目の講師陣が勢ぞろいし、その時々々の旬の話題を取り上げてディスカッションを行います。受講した科目の応用練習の場として、あるいは講師との交流の場として、ぜひご参加ください。サマリーセッションは無料ですが事前申込みが必要です。

なお、2 学期からは、本学立町校舎での開催となります。



広島経済大学 立町校舎4階

〒730-0032

広島市中区立町 2-25 (旧広島ロプロビル)

ご質問等がございましたら、何なりと事務局 沖 (tk-oki@hue.ac.jp) までお気軽にご連絡ください。

■2 学期開講科目のご紹介

「マーケティングの事例研究」 経営学科 教授 池田 信寛

【火曜日】

開講日 10月13・20・27日 11月10・17・24日 計6回



長引く不況の中でも着実に業績を上げている企業の多くは、リストラなどによる経費削減などを選ばず、その代わりに徹底した「顧客重視」の姿勢を貫いています。その「顧客重視」を基本的な理念として持っているのがマーケティングです。実際、マーケティングに関するセミナーが多く行われ、また、マーケティングに関する本も数多く出版されています。その結果、マーケティングに関して、よく勉強し一家言を持っていらっしゃる方も少なからずいらっしゃるようです。それにも関わらず、会社の業績は伸びたかと問われると首を傾げる方が多いはずで、それはなぜでしょうか？理由は2つあります。

例えば、これまで料理の経験がない人がおいしい料理を作ろうと思い、包丁や鍋などの料理道具を揃え、また、料理本を買ってきてよく読んだとしましょう。果たして、おいしい料理はできるでしょうか？答は否です。どんなに素晴らしい道具と知識を手に入れても、練習をしなければ初心者には無理です。実際に、料理の材料を買ってきて、本を眺めながら料理道具を使って何度も練習する内に、料理の腕は上がってきます。マーケティングも同じで、どんなに素晴らしい理論を理解したとしても、すぐに「素晴らしい業績」を上げられないのは当然の事でしょう。ですから、このプログラムでは、豊富な事例に当たりながら「料理の腕」を上げていただきます。

もう一つの理由は、料理の本に載っている料理は上手に作れるようになったとしましょう。でも、他社との競争に勝って業績を上げるためには、独創性が必要となります。独創性はどのように身に付くものでしょうか？それは、知識を学ぶことではなく、知恵を学ぶことです。知恵は古い知識から新しい知識を生み出す力です。それを身に付けるには「なぜそう考えるのか？」を学ぶことです。知識は知らなければ終わりですが、知恵は新しい状況に対応できます。例えば、「販売促進」というキーワードには、どんな活動が含まれているかを言える人は多いでしょう。でも、「販売促進」はなぜ必要なのでしょう？その「なぜ」を理解さえすれば、テキストやビジネス書には書いていない戦略を思い出すことができるでしょう。その戦略は、各々の企業が置かれている状況や直面している課題に、自らのオリジナルな答を出していけるでしょう。それが、戦略的優位になるのです。

この2本を柱としながら、生きたマーケティング理論を学んでいきましょう。

※去年受講された方でも、講義内容が違いますので、興味ある方は受講して下さい

「アグリビジネスの可能性」 経営学科 准教授 山本公平

【木曜日】

開講日 10月15・22・29日 11月5・12・19日 計6回



いま日本の「食」は大きな変化のさなかにあります。輸入食品薬物中毒や産地偽装といった食糧の偽装問題が続く中で、消費者の「食」への安全・安心志向が高まり農産物へのニーズが地元産に回帰しています。

一方で農村地域では、農業従事者の減少と高齢化が進み、耕作放棄地の増加とともに集落の維持が困難になった地域も増えています。食料自給率は若干持ち直したものの41%と先進国の中でも下位に位置づけられます。

そのため国は、意欲のある担い手を集中的に支援することで農業の持続的発展と食料の安定的供給を図るために、農地法を改正し農外企業の農業への参入や新規就農者のハードルを低くしました。また、農商工連携促進法の制定など農業と商業・工業の連携を強化することで、地域製品の販売促進や新商品開発などの川下支援も行うこととなりました。

この変化は大きなビジネス・チャンスでもあります。「食」への安全・安心志向の高まりや世界同時不況を背景に、農業をビジネスとして関心を持つ企業や人が増えてきました。この講座では、毎日の生活に欠かせない「食」を供給するアグリビジネスについて、農業及び関連の周辺産業も含めてどのようなビジネス・チャンスがあり、それをいかにつかんでいくかということを考えていきます。書物や統計を使った講義だけではなく、実際に現場で働く方々からの声を聞く機会を設けていきたいと思えます。

UターンやIターンによる就農を考えている方、農業への参入を検討する企業、さまざまな形で農業との連携を模索している企業の方、行政や農業支援団体の方などの受講をお待ちしています。

■キャリアアップ・プログラム・ウェブサイトの更新について

この度、キャリアアップ・プログラムのウェブサイトにて、若干の修正を行いました。

まず、科目の表示キーの変更です。これまでは、ベーシック科目、ステップアップ科目、サマリーセッションという、科目群のくりごとに表示していましたが、学期別に表示することにいたしました。キャリアアップ・プログラムのトップページから、「1 学期」、「2 学期」、「3 学期」の表示をクリックしていただくと、各学期の開講科目のリストと詳細が表示されるようになりました。履修を検討される際のご参考になさってください。

キャリアアップ・プログラム・ウェブサイト(トップページ)

<http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/index.html>

次に、このキャリアアップ・プログラム・メールマガジン(CP 通信)のバックナンバーが、ウェブから PDF 形式でダウンロードしていただけるようになりました。キャリアアップ・プログラムに関する情報が、手軽に入手できます。友人・知人、ご同僚の方などにもぜひご紹介ください。

CP 通信ダウンロード・コーナー

http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html

■事務局より

キャリアアップ・プログラム・メールマガジン、第 2 号はいかがでしたでしょうか？

読者の皆様にご覧いただきありがとうございます。本学のキャリアアップ・プログラム・メールマガジンの送付先、皆様のお友達や知人の方にご紹介いただけませんかでしょうか。もちろん、ご連絡先を頂けましたら、事務局から送付いたします。

ちょうど2学期開講分の申込時期ということもありまして、ぜひ多くの皆様にこのメールマガジンをご覧いただき、キャリアアップ・プログラムを知っていただければと考えております。

なお、このメールマガジン、こちらからの情報発信はもちろんですが、受講者の皆様との情報交換のきっかけとなればと思っております。受講者の皆様からのご意見をお聞かせいただき、受講しやすい環境を

整えていきたいと思っておりますので、忌憚ないご意見を頂きたいと思っております。今後も皆様の声を積極的に取り入れてまいりたいと思っております。

ご意見、ご感想は事務局の沖 (tk-oki@hue.ac.jp) までお願いいたします。



1 学期 ビジネス文章表現 講義風景

Be Student-oriented
—すべては学生のために—

HUE 広島経済大学
CAREER UP PROGRAM